

筑後の美術

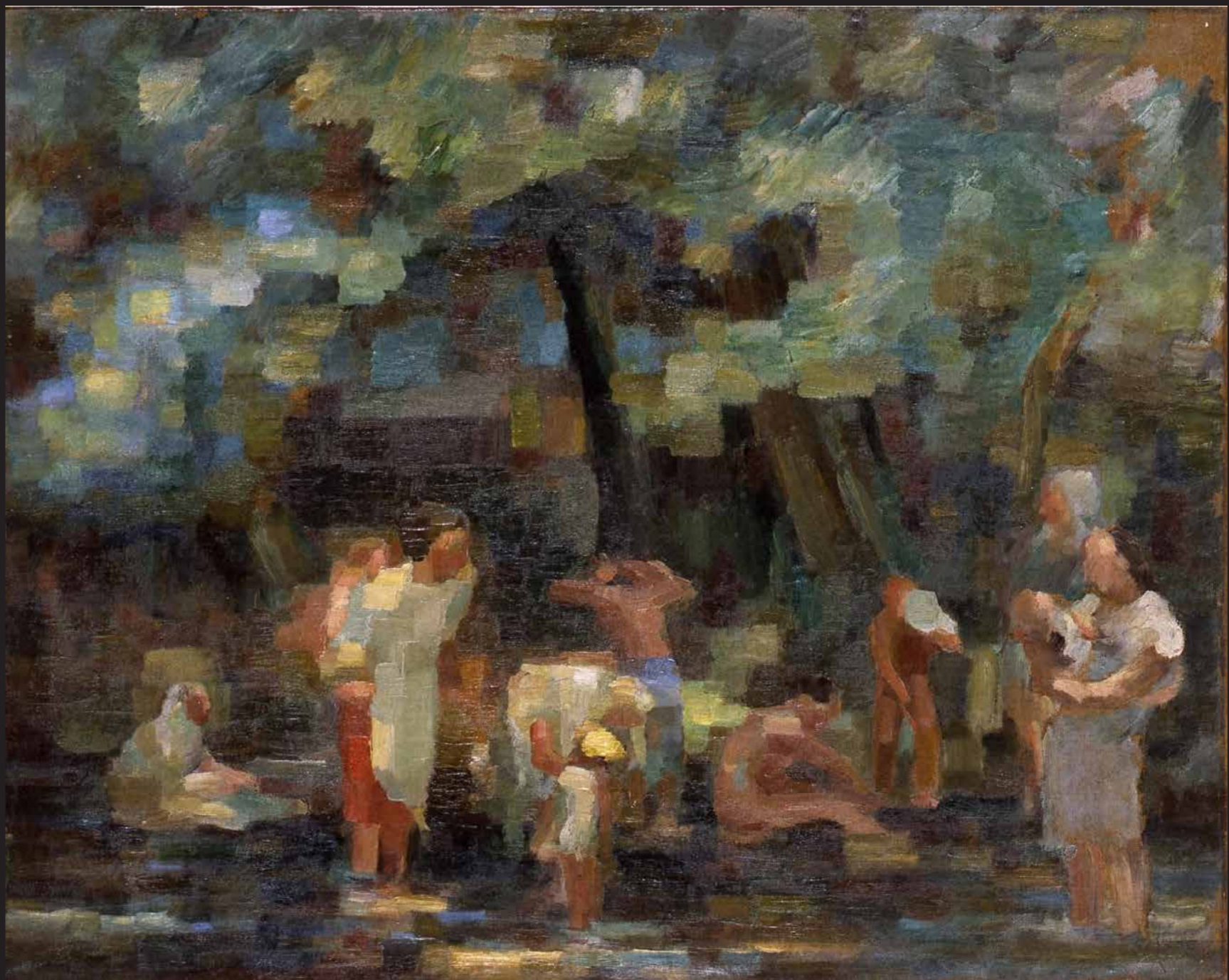
福岡県立美術館コレクション展

川と大地の精神

会場 九州芸文館
教室工房1・2

2022年4月23日〔土〕～5月29日〔日〕

作家たちの深呼吸をめぐる。



九州芸文館
KYUSHU GEIBUN-KAN

筑後の美術

福岡県立美術館コレクション展

川と大地の精神

会場 九州芸文館
教室工房1・2

2022年4月23日〔土〕～5月29日〔日〕

作家たちの深呼吸をめぐる。



九州芸文館
KYUSHU GEIBUN-KAN

開場時間 10時～17時 入場は16時30分まで
休館日 日曜日

観覧料 一般210円(170円)
※()内は、20名以上の団体料金 ※高校以下、65歳以上の方、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方およびその介助者、教職員引率による高校生以下および引率は無料

主催 九州芸文館美術展実行委員会

開場時間 10時～17時 入場は16時30分まで
休館日 日曜日

観覧料 一般210円(170円)
※()内は、20名以上の団体料金 ※高校以下、65歳以上の方、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方およびその介助者、教職員引率による高校生以下および引率は無料

主催 九州芸文館美術展実行委員会

九州芸文館が位置するこの筑後地域には、青木繁や坂本繁二郎に代表される近代洋画の豊かな伝統があります。それは**全国的に見ても圧倒的な存在感を放つ**ものです。

福岡県では過去に、「イメージの風土学」川「の筑後と、海」の筑前」展（1988年、福岡県立美術館）や、「筑後洋画の系譜」展（2002年、旧石橋美術館）などで、筑後における美術の独自の展開が検証されてきました。

ここでは、筑後の画家たちの表現には、この地域の**風土が色濃く反映**されているということが指摘されています。「筑後洋画」の礎には、常にこの土地の存在が**あり続けた**のです。

画家たちはこの土地に何を感じ、それをどのように表現したのか。本展覧会では、福岡県立美術館が所蔵する筑後に関わりのある作品約40点を通して、筑後の美術、そして筑後という地域の魅力に迫ります。

溜

伊東静尾 1969年



自転車

田島憲治 1971年



春の海

高島野十郎 1952年



緑陰高良川女人群

松田諦晶 1930年



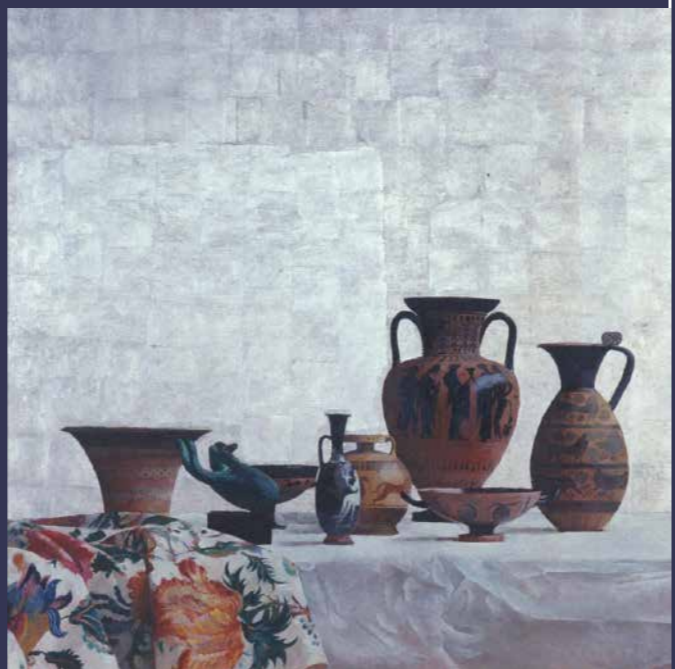
風景筑後川より

尾花成春 1987年



手のある静物

藤田吉香 1993年



文字発生

井上三綱 1959年



黄耀

江上茂雄 1964年前後



参加無料

アクロス・ミュージアムコンサート

日時：5月14日(土) 第1部 13:30~14:00
第2部 15:00~15:30
(各回 約30分)

会場：エントランス・ギャラリー
主催：(公財)アクロス福岡、九州芸文館美術展実行委員会

※新型コロナウイルス感染症対策のため、当日10時から、展覧会受付にて先着順で一人様一枚整理券を配布いたします。座席は20席を予定していますが、新型コロナウイルス感染拡大状況により変更する場合があります。

参加無料

講演会「描かれた『筑後』」

筑後の美術を、この地域の風土との関連から分かりやすくご紹介いたします。

講師：森山秀子(久留米市美術館副館長)
日時：5月7日(土)14:00~15:30 会場：教室工房3・4
定員：40名(要申込・先着順)／オンライン50名(要申込・先着順)
対象：中学生~大人
(申込方法)電話(九州芸文館 0942-52-6435)もしくは九州芸文館ホームページ「申込フォーム」よりご応募ください。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、オンラインのみの開催となる場合がございます。最新の情報はホームページをご確認ください。



交通案内
【JR利用】
九州新幹線「筑後船小屋」(博多から約25分)下車、徒歩約1分／JR鹿児島本線「筑後船小屋」(博多から快速で約50分)下車、徒歩約1分
【バス利用】
西鉄バス50番(久留米-船小屋)「筑後船小屋駅前」バス停下車、徒歩約1分
【高速道利用】
九州自動車道「八女IC」から約10分、「みやま柳川IC」から約15分
【駐車場】
103台(2時間まで無料／以降1時間毎100円)
※駐車場には台数に限りがございますので、できる限り公共交通機関でお越しください。

筑後船小屋駅横

福岡県筑後市大字津島1131
TEL:0942-52-6435
http://www.kyushu-geibun.jp

九州芸文館
KYUSHU GEIBUN-KAN

Uni-Voice

このマークは、目が不自由な人などが使う音声コードです。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況や都合により、変更・中止が生じる場合があります。最新の情報は九州芸文館ホームページをご確認ください。